

目次

□巻頭言 建設機械の輸出.....山本房生/1

松島火力発電所の工事計画.....渡辺光基/3

府中～稲城間送水管工事の施工計画.....伊藤裕通/10
小池健夫

神戸市落合造成事業の計画と工事の概要.....天松羽豊治/16
喜多幸和人

東名御殿場カントリークラブの工事概要.....保科忠一/21
長荒正彦

パナマ国バカモンテ漁港建設工事の概要.....初見孝/29

タイ国水道用導水トンネル工事の概要.....宮内睦/33

VSL ストランド工法を応用した施工実績.....佐竹幹弘/41
—VSL揚重・降荷装置—

□随想 “ごみ” 輸送に想う.....川島俊夫/48

グラビア——昭和52年に終了した主な工事

骨材プラントの濁水処理.....土屋雷蔵/51
—凝集剤の使用量と脱水機の処理能力—
中上村利一

拡底リパースぐいとその支持力.....平井利一/55
磯貝光章

無人ダンプトラックの運転システム.....伊藤藤隆二/60
—その構成と実車実験報告—
若林洋

□新機種ニュース.....調査部会/66

□整備技術

定期自主検査と予防保全の統合.....整備技術部会/69

□ISO規格紹介

建設機械の安全性の必要条件および
居住性に関するISO標準規格(2).....ISO部会/71

□支部だより

建設機械損料の改訂意見を提出.....東北支部/74

支部長の急逝.....中部支部/74

2級建設機械施工技術検定実技講習会の開催.....中部支部/74

□統計

建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移
.....調査部会/75

行事一覧...../76

編集後記.....(塚原・福来)/78

◀表紙写真説明▶

コマツブルドーザ D455A
株式会社 小松製作所

建設機械の大型化が推進されているが、ここに紹介するのは小松製作所が開発した大型ブルドーザである。

本機は大型リッパを装備し、従来リッピンが不可能であった施工条件下でも作業が可能である。また、2パワーライン方式を採用して、一つのエンジンから動力を2系統に分割し、左右のトルクコンバータ、トランスミッションを経てそれぞれ履帯を駆動させる。したがって、強力な押し力を発揮するとともに、大型機であっても小回りがきく。

◀主な仕様▶

重量：76t (シャイアントリッパ付)
エンジン：620 PS/2,000 rpm
ブレード：幅 4,800 mm×高さ 2,135 mm